

名家連ニュース

平成 28 年 1 月 26 日 (火)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀場 洋二
TEL/FAX(052)411-2890 NO.393号

それはホロコーストの“リハーサル”だった ～障害者虐殺 70 年目の真実～ 語り：大竹しのぶ

NHK 総合テレビ で 放送決定！
1 月 30 日 (土) 15 時 50 分～16 時 50 分

昨年 11 月に放送された ETV 特集「それはホロコーストの“リハーサル”だった～障害者虐殺 70 年目の真実」は、視聴者から大きな反響がありました。この《完成版》が総合テレビで放送されます。

【あらすじ】600 万人以上のユダヤ人犠牲者を出したとされるナチス・ドイツによるホロコースト。しかし、ユダヤ人大虐殺の前段では、いわば‘リハーサル’として、およそ 30 万人の精神や知的に障害のあるドイツ人らが殺害されていたのです。終戦から 70 年もの年月が経った今、ようやくこの事実に向き合う動きが始まっています。きっかけの一つは 2010 年、ドイツ精神医学精神療法神経学会が長年の沈黙を破り、過去に患者の殺害に大きく関わったとして謝罪したこと。学会は事実究明のために専門家を入れた国際委員会を設置し、医療の進歩を信じた‘革新派’の医師達がいかにして殺人に自主的に関わるようになったのかなど 2015 年秋、報告書にまとめました。



ガス室のあったハグダーマー精神科病院地下

障害者虐殺に関わった医師、運転手、焼却人などの多くが、のちにユダヤ人虐殺のために収容所に送り込まれ、効率的にユダヤ人を殺すノウハウを伝授する役回りを果たしていたことを、新たな取材で掘り起こした写真などで伝えています。

当日は同じ時間帯に熱田区役所講堂で「あした天気にな～れ」がありますので録画をお願いします。



名古屋市福祉都市環境整備指針改訂作業中間報告

バリアフリー法及び障害者福祉をめぐる法整備に対応し、バリアフリー整備と、合理的配慮のあり方を全体的に考慮し、ハード面とソフト面の両面から障害者への対応の改善に努めることが目的。現在までに 2 回の指針改訂作業当事者意見聴取会（名家連委員・末次副会長）が開催されています。今後、聴取会、分科会、幹事会、福祉のまちづくり推進会議を経て、今年 7 月を目処に素案がまとめられます。その後「パブリックコメント」を実施し、年内に成案として確定。平成 29 年 4 月実施の方向で作業が進められています。

映画「精神」上映会

日時：3 月 13 日 (日) 午後 1 時～5 時
会場：イオンタウン名西 2F もこみちホール
名古屋市西区香香町 6 丁目 49-1
連絡先：一般社団法人 しん 052-532-1144